

## 2 <sup>のうすいさんぶつ</sup> 農水産物の国内はん売の取り組み

### ① <sup>とっとり</sup>鳥取・<sup>おかやまきょう</sup>岡山共同アンテナショップ「<sup>しんばしかん</sup>とっとり・おかやま新橋館」

平成26年，東京の新橋駅の近くに鳥取県と岡山県が共同で，アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」をオープンしました。

1階には梨やぶどうといった両県<sup>かい</sup>自慢の果物や野菜，菓子類，地酒，<sup>じまん くだもの や さい</sup>民工芸品など両県の特産品を約1,800点がはん売され，2階には特産品を使うレストランや催しを行う<sup>もよお</sup>スペース，<sup>かん じゅう</sup>観光や移住について案内するコーナーがあります。

年間約50万人が来店されるほか，テレビやラジオにも多く取り上げていただくなど，鳥取県のみ力を全国に向けてPRしています。



「とっとり・おかやま新橋館」  
オープン時の様子



<sup>てんとう</sup>店頭での県特産品PR



鳥取，岡山，両県の美味しい食材<sup>しょくざい</sup>  
が食べられる2階レストラン

## ②関西の大手スーパーマーケットとの取り組み

鳥取県は、関西の大手スーパーマーケットと「食のみやこ鳥取県に関する協定」を結び、特産品などのはん売や新たな商品の開発、情報発信に協力して取り組んでいます。

お店では「新甘泉（赤梨）」など鳥取県独自の新品種を試験的にはん売したり、旬の野菜、果物を中心としたミニフェアを毎月1回開催しています。また、鳥取県の加工食品などをいつでも買うことができるはん売コーナー「トリピーショップ」もあり、県内のみ力ある特産品を関西の皆様<sup>みなさま</sup>にアピールしています。



トリピーショップコーナー



知事による鳥取すいかのトップセールス



県産野菜の販売状況